

Ciné-là

5

シネラ・ニュース
May.2009 No.150

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟=FIAFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

特別企画

市川崑監督特集

2008年2月に亡くなった巨匠・市川崑監督の初期作品を中心に代表的作品を特集。



フシガワンソロ



日本橋



炎上



人間模様



満員電車



ほんち



黒い十人の女



三百六十五夜



破戒

8【金】14:00 21【木】14:00
24【日】14:00

三百六十五夜

大阪の会社社長の息子・小六は親が決めた許嫁を好きになれず、東京の下宿先の昭子と恋に落ちる。しかし倒産寸前の会社にとって許嫁の親の会社からの融資が必要だった。原作小説と古賀政男作曲の主題歌も大ヒットしたメロドラマの大作。市川監督の名声を高めた大ヒット作。東京編・大阪編と二部構成の作品だが、本作は2本をまとめた総集編。
※東京国立近代美術館フィルムセンター
ター収蔵作品



©国際放映

1949年/35ミリ/モノクロ/119分/新東宝

監督：市川 崑
出演：上原 謙/高峰秀子

6【水】11:00 22【金】14:00
30【土】17:00

人間模様

大輪絹彦は友人の会社社長、小松原の秘書・吟子と出会い心惹かれる。しかし絹彦には許嫁があり、吟子にはしつこくつきまとう男がいた。また小松原も吟子を愛していたのだ。脚本に初めて和田夏十の名前が登場する。本作から映画に市川崑監督独特のスタイルがはじまる。絹彦のぼんやりした性格がおもしろい。
※作品がふるため状態がよくありません。ご了承下さい。



©国際放映

1949年/16ミリ/モノクロ/89分/新東宝

監督：市川 崑
出演：上原 謙/山口淑子

市川 崑 監督 特集

2008年2月に亡くなった巨匠・市川崑監督の初期作品を中心に代表的作品を特集。

会 期：5月1日(金)～30日(土) ※休館日・休映日を除く

観覧料：600円(大人) 500円(大学生・高校生) 400円(中学生・小学生)

※定員制、各回入替制。 ※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方、及び福岡市在住の65才以上の方は300円。(手帳の提示が必要です。)

※「わの会」会員は300円(会員証の提示が必要です。)

協力： N 東京国立近代美術館フィルムセンター
F National Film Center
G The National Museum of Modern Art, Tokyo

6【水】16:30 22【金】19:00
30【土】11:00

果てしなき情熱

作曲家の三木は、旅先の信州で出会った女性・優子が忘れられなかった。ある夜三木は暴漢に襲われた女性を助ける。それは優子だった。しかし暴漢が死亡してしまい、三木は一年間刑に服することになる。「夜のプラットホーム」「雨のブルース」など服部良一のヒットメロディーに乗せて物語が展開する。淡谷のり子や山口淑子が歌手として登場する。
※作品がふるため状態がよくありません。ご了承下さい。



©国際放映

1949年/16ミリ/モノクロ/91分/新東宝=新世紀プロ

監督：市川 崑
出演：堀 雄二/月丘千秋

6【水】14:00 21【木】19:00
24【日】11:00

ブンガワンソロ

太平洋戦争終結直前のジャワ島、深見伍長など3人の脱走兵が村の住民の家に逃げ込んでくる。兵の一人はマリリアであり、家の娘サリヤは献身的に世話をする。深見とサリヤは次第に惹かれ違っていく。サリヤを演じる久慈あさみなど日本人が現地人に扮しマレー語で演技し、日本語字幕が付く異色の戦争大作。
※東京国立近代美術館フィルムセンター
ター収蔵作品



©国際放映

1951年/16ミリ/モノクロ/93分/新東宝

監督：市川 崑
出演：池部 良/久慈あさみ

5【水】11:00 20【水】14:00
30【土】14:00

ビルマの豎琴

太平洋戦争終結直前のビルマ戦線、井上小隊に所属する水島は豎琴を得意としていた。水島は停戦に合意せず、戦闘を続ける他の日本軍部隊を説得するために派遣されるが、途中多くの日本兵の骸を見て、ビルマに残る決心をする。「埴生の宿」などの名曲が、戦争の悲しさを伝える市川崑監督の代表作の一本であり、日本映画史に残る戦争映画。



©国際放映

1956年/35ミリ/モノクロ/116分/日活

監督：市川 崑
出演：安井昌二/三国連太郎

5【水】14:00 17【日】14:00
23【土】11:00

日本橋

芸者のお孝はライバル清葉への意地から、清葉と別れた学士の葛木と関係を持つ。しかしお孝は本気で葛木を愛してしまう。泉鏡花の名作文学の映画化。細い路地に立ち並ぶ旧家をセットで再現した美術が素晴らしい。若尾文子など豪華女優陣の絢爛たる芸者姿も美しい文芸作品。市川崑監督初のカラ映画でもある。



©国際放映

1956年/35ミリ/カラー/111分/大映

監督：市川 崑
出演：淡島千景/山本富士子

5【水】17:00 17【日】11:00
29【金】19:00

満員電車

茂呂民雄は名門の大学を卒業して駱駝麦酒に入社する。関西に赴任する彼は入社前に恋人とあつさり別れる。味気ない社員寮に入り、無機質でつまらない仕事をする民雄。ある日田舎の母親が発狂したと父親から手紙が届く。まるで漫画のようにシニールな社会風刺コメディ。あらゆる映画ジャンルをこなす市川崑監督の才能が端的に現れた作品。



©国際放映

1957年/35ミリ/モノクロ/99分/大映

監督：市川 崑
出演：川口 浩/笠 智衆

4【月】16:30 16【土】11:00
28【木】19:00

炎上

田舎の寺の息子として生まれた溝口吾市は、父親の死後驟然に預けられる。吃音のコンプレックスを持つ吾市は父親がこの世で最も美しいと愛した驟間寺を父同様に愛するのだった。三島由紀夫の『金閣寺』の映画化作品、時代劇のスター、市川雷蔵が初めて現代劇に挑み見事な演技を見せる傑作である。



©国際放映

1958年/35ミリ/モノクロ/99分/大映

監督：市川 崑
出演：市川雷蔵/仲代達矢

4【月・祝】11:00
23【土】17:00

野火



監督：市川 崑
出演：船越英二／ミッキー・カーチス

太平洋戦争終結間近のフィリピン、レイテ島。田村は肺病となり野戦病院にかけられるが、病院も一杯で追い出されてしまう。病院が砲撃され、集結地向けて延々と歩く兵士達を、飢餓が否かなく襲ってくる。センセーションをおこした大岡昇平の小説の映画化作品。主演の船越英二は絶倫して減量し、鬼気迫る演技を見せている。『ビルマの罌堇』と並ぶ市川監督の戦争映画の代表作。

1959年／35ミリ／モノクロ／105分／大映

3【日】11:00
28【木】14:00

おとうと



監督：市川 崑
出演：岸 恵子／川口 浩

大正時代。病気のため足が不自由な母に代わり、娘のげんは家事をこなしていた。げんには弟の碧郎がいたが、彼は不良を気取り姉に甘えていた。しかし碧郎は結核となってしまう。幸田文の自伝的小説の映画化作品。宮川一夫の見事な撮影と市川監督の演出により、本作は究極のラブストーリーと評され、日本映画の代表作の一本となった。

1960年／35ミリ／カラー／98分／大映

2【土】17:00
27【水】19:00

黒い十人の女



監督：市川 崑
出演：船越英二／山本富士子

テレビプロデューサーの風は妻がありながら軽い気持ちで次々に浮気してしまう。あまりに罪の意識のない風だが、女達はなぜか風が忘れられず、みんな風を殺そうと相談する。仕事に忙殺され無機質な人間関係を築いてしまう主人公を、独特のモノクロ映像で描いた市川監督らしい作品。97年にリバイバル上映されヒットしている。

1961年／35ミリ／モノクロ／103分／大映

2【土】14:00
23【土】14:00

破戒



監督：市川 崑
出演：市川雷蔵／藤村志保

瀬川丑松は父親から被差別部落出身であることを承けて喋るなどという教えを守り、小学校の教諭になった。しかし真実を隠して暮らすことに丑松の苦悩は増していく。ある日彼は部落解放運動をする猪子に出会う。島崎藤村の名作文学の映画化作品。信州の山々を描き出す宮川一夫の撮影だけでなく、俳優陣の演技も素晴らしい。重厚な文芸映画となった。

1962年／35ミリ／モノクロ／119分／大映

1【金】14:00
14【木】14:00

細雪



監督：市川 崑
出演：石坂浩二／吉永小百合

大阪船場の旧家・新岡家の4姉妹、鶴子、幸子、雪子、妙子の物語。現代的な妙子は様々な男性と恋をし、おとなしい雪子は何度見合いをしてもまとまらない。東宝創立50周年記念として製作された谷崎潤一郎の原作による文芸大作。市川監督にしても念願の映画化だった。姉妹の物語が四季の変化の中で綴られる、80年代を代表する文芸映画。

1983年／35ミリ／カラー／140分／東宝

4【月・祝】14:00
29【金】14:00

16【土】14:00
おすめ！
おすめ！

ぼんち



監督：市川 崑
主演：市川雷蔵／若尾文子

大阪船場で4代続いた足袋問屋・河内屋の一人息子喜久治は、祖母のきのと母の勢いによらずめられて弘子という嫁をもらう。河内屋では代々婿養子が続いたため、家の実権はきのと勢いが握っていた。弘子は舅たちにいじめられ、子供を産んだ後に離縁してしまふ。父の死後、河内屋の跡を継いだ喜久治は、仕事もがんばるが、それ以上に女遊びが激しく芸者のぼん太や、幾子など多くの女と関係を持つ。ところが戦争が始まると空襲で喜久治はすべての財産を焼失してしまふ。

山崎豊子の小説の映画化作品『ぼんち』とは、ぼん太が大人になり、遊びはしてもきちんと帳尻を合わせることで市川監督は原作に大きく手をいれ、原作にはない現代との対比などを盛りこんでいる。本作は主演の市川雷蔵が市川監督に映画化を依頼したもので、女達との関係を苦勞しながらも楽しむ喜久治を生き生きと演じている。若尾文子や山田五十鈴など豪華な女優陣の個性を引き立たせるため、それぞれに違うテーマ色が配色されるなど監督の色彩感覚、映像感覚が素晴らしい。雷蔵や女優達の入浴シーンなど、その肌の質感にはため息がでるほどの美しさを感じる。

1960年／35ミリ／カラー／105分／大映

2【土】11:00
27【水】14:00

私は二歳



監督：市川 崑
出演：船越英二／山本富士子

タチちゃんとは東京の団地に住む夫婦の子供として生まれた。やがて夫婦は祖母と一軒家に同居する。みんなタチちゃんをかわいがり、懸命に育児するのだった。主人公が赤ちゃんだという異色作。中村メイ子がついこの心音を語る。船越英二と山本富士子が現代でも通じる普遍的な夫婦関係を見せ、両親や祖母を語るタチちゃんが可愛らしい。

1962年／35ミリ／カラー／88分／大映

3【日】14:00
13【水】14:00

東京オリンピック



監督：市川 崑

1964年に開催された東京オリンピックを記録したドキュメンタリー映画。映画技術の粋をこらした競技の記録だけでなく、その前後の選手の話や仕事まで記録し構成した作品で、単純な記録映画を越えた見事な作品となった。当時史上最高の観客数を集め、配給収入12億円という未曾有のヒットとなった話題作。

1965年／35ミリ／カラー／169分／東京オリンピック映画協会

1【金】17:30
14【木】19:00

市川崑物語



監督：岩井俊二

市川崑監督の生い立ちから、2006年に「天神家の一族」をリメイクするまでの軌跡を描いたドキュメンタリー映画。監督は「Joe's Letter」などで知られる俊英・岩井俊二。市川監督の演出スタイルから、妻・和田夏十との出会い、二人で作品を作ってきた過程などが、岩井監督のスタイリッシュな映像感覚で語られている。

2006年／35ミリ／カラー／82分／ロックウェルアイズ＝角川ヘラルド映画＝オズ

5月

上映スケジュール

市川崑監督特集

市川崑監督プロフィール



和田夏十と市川崑監督(「市川崑物語」より)

1915年三重県生まれ。ディズニーに憧れ33年東宝の前身である京都J・Oスタジオの動画部門に入社。戦時中にアニメ映画の制作をするが、まもなく実写映画の助監督となり、伊丹万作、安部豊らに師事。京都撮影所の閉鎖にともない、東京撮影所に転勤。戦後の東宝争議で新東宝に移籍し、48年「花ひらく」で監督デビューする。監督第二作「三百六十五夜」が大ヒットとなり、以後コンスタントに作品を発表する。

東宝撮影所に通訳として勤めていた女性と48年に結婚。彼女は脚本家・和田夏十として市川監督の第三作「人間模様」を手がけ、以来名コンビとなって市川崑監督の多くの作品の脚本を書く。

市川監督は50年代には「ビルマの堅琴」「炎上」、60年代には「おとうと」「東京オリンピック」、70年代には「犬神家の一族」、80年代には「細雪」などを発表、長い期間にわたって巨匠として活躍した。近年も「どろ平太」(00年)「かあちゃん」(01年)などの作品がある。2006年には90才を越えて「犬神家の一族」をリメイクし、晩年になってもその製作意欲は衰えなかった。

市川監督はオーソドックスなメロドラマから、斬新な風刺喜劇、文芸ものなど幅広いジャンルで一般のエンターテインメント作品を残してきた。娯楽作品の職人的な監督であると同時に、作家性の強い多くの名作映画を残した日本映画界には希有の存在であった。2008年2月死去。



三百六十五夜



東京オリンピック

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

地下鉄

●西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス

- 天神～都市高速経由～福岡タワー南口(所要時間:昼間で約20分)
- 博多駅～都市高速経由～福岡タワー南口(所要時間:昼間で約25分)
- 福岡タワー南口バス停から徒歩3分
所要時間は交通事情により異なります。
お近くのバス停からのご利用につきましては、西日本鉄道テレホンセンター(電話 733-3333)に直接お問い合わせください



1 金	14:00 細雪	17:30 市川崑物語
2 土	11:00 私は二歳	14:00 破戒
3 日	11:00 おとうと	14:00 東京オリンピック
4 月・祝	11:00 野火	14:00 ぼんち
5 火・祝	11:00 ビルマの堅琴	14:00 日本橋
6 水・祝	11:00 人間模様	14:00 プンガワンソロ
7 木	休 館 日	
8 金	14:00 三百六十五夜	
9 土	11:00 市川崑物語	14:00 黒い十人の女
10 日	11:00 おとうと	14:00 細雪
11 月	休 館 日	
12 火	休 映 日	
13 水	14:00 東京オリンピック	
14 木	14:00 細雪	19:00 市川崑物語
15 金	14:00 破戒	19:00 野火
16 土	11:00 炎上	14:00 ぼんち
17 日	11:00 満員電車	14:00 日本橋
18 月	休 館 日	
19 火	休 映 日	
20 水	14:00 ビルマの堅琴	
21 木	14:00 三百六十五夜	19:00 プンガワンソロ
22 金	14:00 人間模様	19:00 果てしなき情熱
23 土	11:00 日本橋	14:00 破戒
24 日	11:00 プンガワンソロ	14:00 三百六十五夜
25 月	休 館 日	
26 火	休 映 日	
27 水	14:00 私は二歳	19:00 黒い十人の女
28 木	14:00 おとうと	19:00 炎上
29 金	14:00 ぼんち	19:00 満員電車
30 土	11:00 果てしなき情熱	14:00 ビルマの堅琴
31 日	自主上映 [福岡映画サークル協議会2009年第3回例会]	

自主上映のお知らせ

5月31日(日) 福岡映画サークル協議会2009年第3回例会

上映作品:未定

主 催:福岡映画サークル協議会(TEL:092-781-2817)

※詳細は直接主催者にお問い合わせ下さい。

澤 和樹ピアノトリオ演奏会

日 時:2009年4月23日(木) 19:00開演

曲 目:ブラームス「ピアノ三重奏曲第二番」他

会 場:あいれふホール(福岡市中央区舞鶴2-5-1 福岡市健康づくりセンター10F)

入場料:4,000円

主 催:クワレット・フォーラム・福岡(TEL092-751-2083/田中)

協 賛:財団法人福岡文化財団

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là
福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表):092(852)0600

映像資料課:092(852)0608 Fax.092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ「うえぶシネラ」<http://www.cinela.com>